

参加者から  
いただいた  
ご意見

●35回の委員会、務めて頂きご苦労様でした。

この件については、議会において全会一致で議決されているので、非常に重いものと私は思っています。報告がありましたが、解決していない問題がたくさんあります。その中でも重要なのが、公金不正支出の問題が未解決になっています。冨澤勝広委員より報告のあった4500万の公金支出の問題、事業者に支払いながらそれは、そのままになっています。

実は、市民負担で、何の利用もなく、事業者に留保されている訳で市民からすると事業者に不当利得が生じている。早急に解決して頂きたい。未解決問題は大きなことではないかと思えます。

市長は無責任な決裁をしている。4500万とか1600万とかですが…。そのような金額を無責任な決裁をしている。報告書において、市長に対して、損害賠償請求を検討していくと書かれている。しっかりと検討した上で、必ず損害賠償請求をして頂きたいと私たち市民は思っています。

お金の問題において、時効の問題があります。放っておくと時効がどんどん経過していき、後になって取り返しのつかないことになってしまいます。裁判の結果を待っていると時効が進行していきます。裁判の結果を待つのではなく、速やかに検討して、損害賠償請求なり、事業者に対する返還請求をするなり、ちゃんとして頂きたいと思えます。

報告会で終わりではなく、これらのことを執行していく、行政として重要なことだと思えます。

●意見徴収なのに質問が含まれないのは、どういうことなのかかわからないです。質問があつて意見があり、意見があつて質問があるもので、きちんと聞かないと答えられない部分がある。

この説明書（報告書）が弱いと感じる。市民の視点があまり入っていない。市の方（行政）には向いているが、市民が入っていない。市民の呼びかけがない。市への具体的な提案がない。

元市長の過ちということがあるが、これは曖昧です。この過ちが、刑法的なものなのか、民事的なものなのか、どちらもなのか、そうではないものなのか、その辺りはっきりすべきだと思います。

今の指摘において、市議会がどうしていくのか。議会は市への勧告をしたけれども、もっと具体的な提案をしてほしい。例えば、パワハラの問題に関しては、パワハラ委員会において男女平等に配置するとか、年齢や部署など、管理職だけではなくヒラ（一般職）も含めるといった、いろんな階層で、多様性をもって幅広い人材で行わなければ解決しない。また、具体的な提言をしていかなければならないと思う。

市民への宣伝をもっとすべきです。10分だけの報告じゃ納得いかないし、おかしいと思う。ユーチューブ配信などを含め、市民に情報提供して欲しい。また、このような資料（パンフレット）を各個人に配布して欲しい。意見聴取や意見交換会などの委員会を作ってやってほしい。

元市長の過ちに対して、具体的に定義をもって、もう少しやらないと市民は納得しないと思います。

●百条委員会で、市長と副市長を呼びましたが、あの時二人とも「記憶にない」との発言が連発でした。請求の仕方が甘かったと感じました。

副市長に関して、当時取材に来ていた記者が傲岸不遜だと言っていた。正直、品性がないと感じた。市民として恥ずかしいと思った。市の執務体制を刷新すること、ぜひ何とかしてほしいと思います。

パワハラに関しても施設等の外部職員の方に対してもしっかりした体制をとって頂き、さらに追究して行ってほしい。今後の裁判を通じて、新しい事実が出てくる場合もあるが、その時どのような対応をしていくのか考えて行ってほしい。

●調査特別委員会の取り組みはよかったが、これで一件落着ではなく、この考え方、やり方については、これからのこととして、いろいろ問題があるので、何かあれば「しっかりやるよ」という姿勢が大事ではないかと思います。

具体的なことを、前市長に対しても責任を取って頂くことを追求していくこと、結論を出して終わりではなく、(報告で決まったことを)実際にやっていくことが非常に大事ではないかと私は思います。市民側としては、このことをよく見ているということを考えて頂いて、お願いしたいと思います。